

- 1 研究主題 児童生徒の「生きる力」を育む学校保健活動の充実  
～小中連携の利点を活かした養護教諭のコーディネーション力の向上～

## 2 研究の概要

### (1) 中学校区単位でのグループ研修

- 地区の健康課題や小中一貫教育に向けての研修など、中学校区ごとにテーマを決め、研修・研究を進める。
- グループごとに研修内容をまとめ、報告し合い、デジタルデータの共有化を図る。

### (2) 全体研修

- 講師を招いての講演会を実施し、知識情報の習得や実践力の向上を図る。

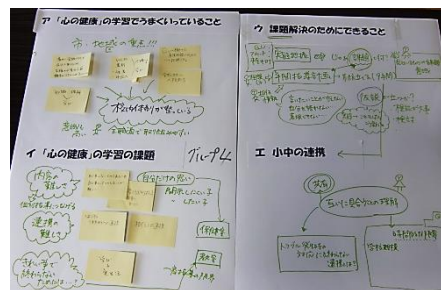
## 3 研究の実際

### (1) 中学校区別グループ研修（中学校区ごとに研修テーマを立てて実践）の内容

- ① 小中合同で生活強調週間の取組      ② 中学校区で地域学校保健委員会の開催
- ③ 小中合同保健だより、保健講演会による保護者への啓発
- ④ 取組の評価：成果の報告と今後の課題の共通理解

### (2) 全体研修

期日・会場	研修テーマ・内容	講 師
7月27日(水) 堀之内公民館	講演：「不登校の未然防止と具体的対応について」	長野県須坂市立小山小学校 養護教諭 小池 良江 様
8月23日(火) 堀之内公民館	講演：「小中9年間の見通しと育てたい児童生徒の姿の具現化」	県立小千谷西高等学校 養護教諭 岸 美貴 様
12月8日(木) 堀之内小学校	研究授業：小5保健「心の健康」養護教諭と担任のTT授業 協議会：「系統性のある『心の健康』の学習の在り方」	県立教育センター 指導主事 森 和香子 様 授業者：堀之内小 養護教諭 永井 真弓 様 担任 瀧澤 啓介 様
2月23日(木)	「小中連携の利点を活かした養護教諭のコーディネーション」 中学校区ごとのグループ研修成果の発表会	



【 12月8日の全体研修会 】

【 同研修会のグループ討議付箋台紙 】

## 4 成果と課題

今年度は、小中連携を視点に、歯科保健教育の実践から学んだり、県立教育センター実践力向上研修では「心の健康」の学習の在り方について学ぶことができた。研修全てにおいて、多様化・複雑化・深刻化する現代的健康課題の解決に向け、養護教諭の役割への期待の高まりを感じ、健康教育のコーディネーターとして日々実践している養護教諭の仲間から学ぶ機会は大変貴重である。